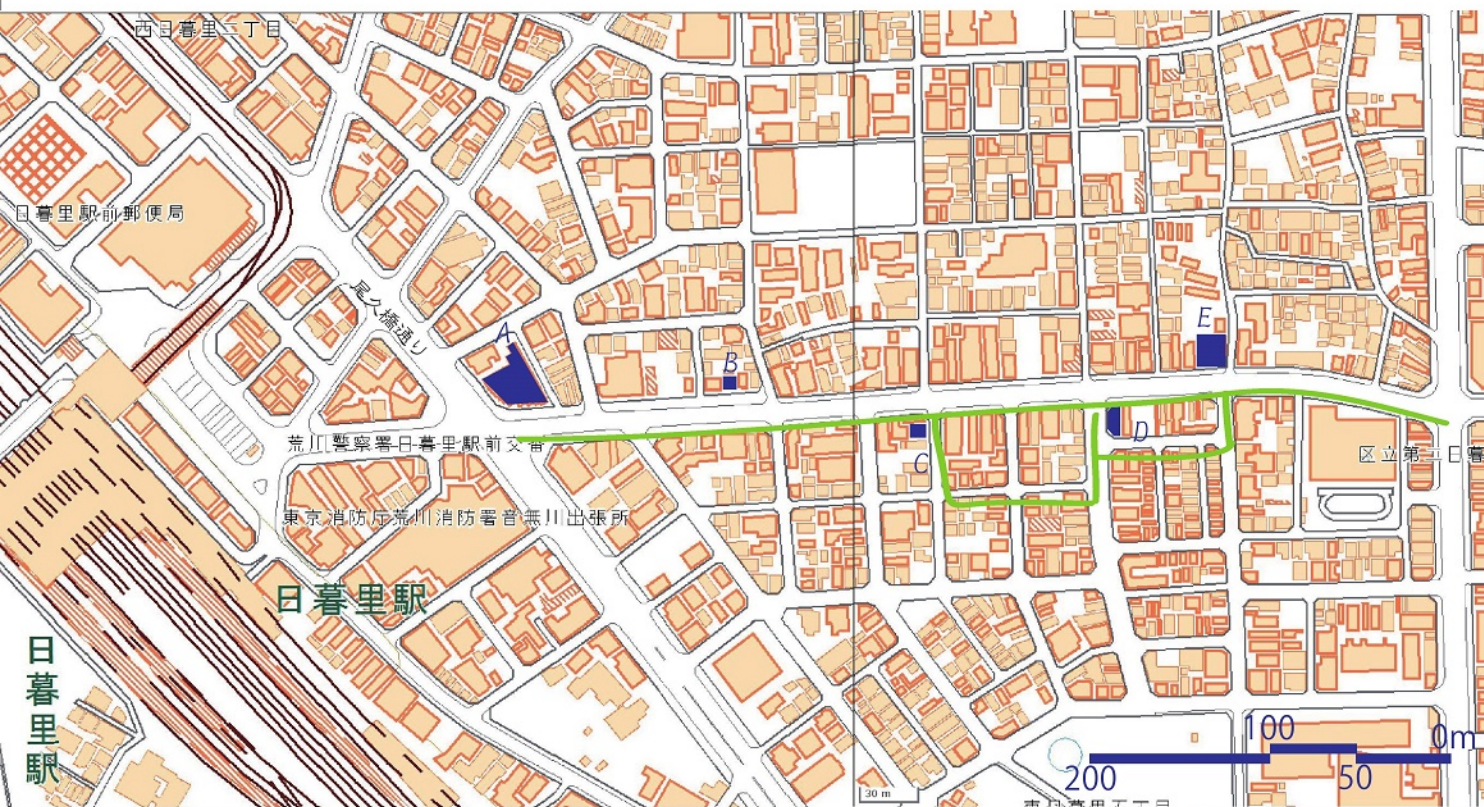


マチノカオ

敷地 日暮里繊維街（日暮里中央通り尾久橋通り～尾竹橋通り間）

地図中の **緑線** が繊維街の店舗に面する道路である。大通りに比べ人通りは少ないが、魅力的な生地屋、雑貨屋、服飾関連の店舗が並ぶ。実際に街を歩いて見つけた閉店済の商店や開発の関係で入居者のいない建物などを中心に計画。

5つの建築を通して町全体の活性化を目指して計画した。



コンセプト「街の顔をつくる」

街には顔と性格がある。顔は街の建物の外観や交通アクセスなど外的影響力を持つもの、いわば街の第一印象を決めるものである。
それに対して街の性格は、売っている商品や訪問者の年齢層など内的影響力を持つもの、つまり街の中に入ってからわかるものである。
現在の日暮里は、繊維街という性格はよく知られているが、顔の印象が薄いようにみえる。今回の設計で街に訪れる人々の幅が広がり、尚且つ地域住民の居場所を潰さない顔を作ることにした。

ダイアグラム

1. 布の街、布の道実現のため、布による空間構成がファサードに出るよう、空間構成する布の特性を五つにしばる
(垂れる、捲る、捻じる、張る、包む)
2. 建物の用途と流れるストーリー性に合わせて布の特性を各建築に一つずつあたえる
(敷地A) 垂れる＝手差し伸べる＝街の入口＝屋外ステージ＋ウィークリー賃貸住宅
(敷地B) 捲る＝中視く＝中継点＝屋外・屋内撮影スタジオ＋写真展示場＋ショップ
(敷地C) 捻じる＝曲がる＝曲がり角＝大通り裏の店舗への第二の入口＝展示場＋集合住宅
(敷地D) 張る＝受けとめる＝一休み＝休憩所（オープンスペース）＋カフェ
(敷地E) 包む＝静かで落ち着く＝集中して鑑賞できる＝ホール＋区民事務所

日暮里繊維街の現状

・布の街、布の道

これは日暮里繊維街全体のスローガンとして掲げられている言葉だが、あまり主張しておらず繊維街の範囲（協同組合加盟店の窓など）に旗がかかっているだけである。
また、繊維街の始まりもオブジェが置いてあるだけで、景観が変わるわけでもないためぼんやりとしている。しかし、コンテンツとしては服飾学生たちによるファッションショーや繊維街の業者によるワークショップなど充実した催しがされている。
平日のイベントは駅前で問屋の人たちが布を使ったワークショップを行い、休日のイベントは学生たちによるファッションショーが駅前のサンマークシティ内ホールで行われる。
また、日曜日は問屋が休みになるため、他の飲食店なども問屋に定休日を合わせていて、日曜日はほぼ営業していない店舗が目立つ。



A

垂れる
垂れる布は街へ入るきっかけ。まるで手を差し伸べてくれているかのよう

垂れる＋イベントスペース
＋集合住宅

B

捲る
布を捲れば 街のさらなる魅力を見つけれらる

捲る＋スタジオ

C

捻る
ねじれた布に沿って曲がれば 大通りの裏手にも続く街が見える 新しい発見のきっかけ。

捻る＋展示場
＋集合住宅
＋シェアハウス

D

張る
広れたなら一休み。張られた布が疲れを受け止めてくれる。

張る＋休憩所・カフェ

E

包む
大きな布に包まれ 安心感とぬくもりで この街が大好きになる

包む＋ホール・事務局

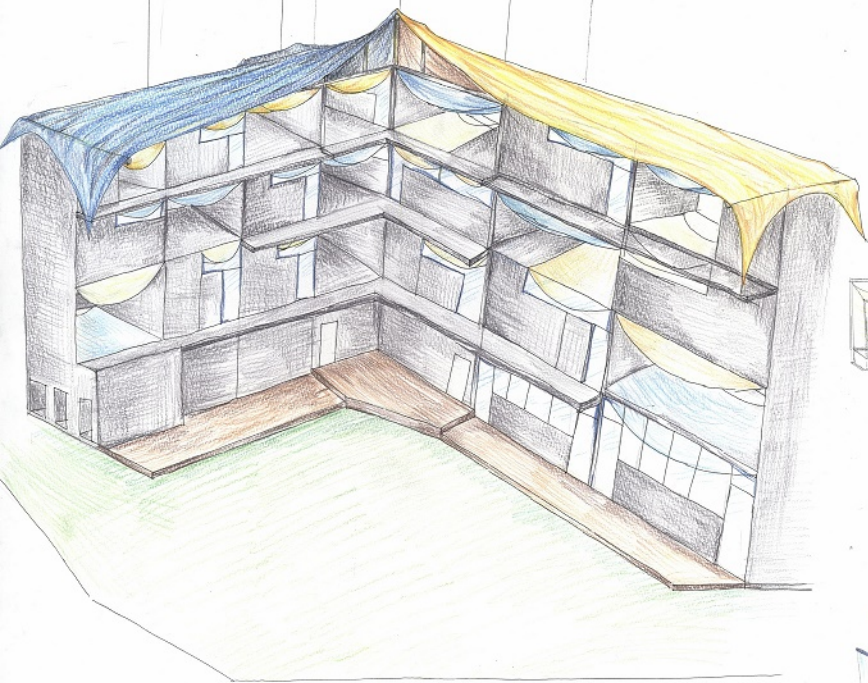
マチノカオのつながり

現在の繊維街は活性化のために、ファッションショーやワークショップを行っているが、それらはどれも駅前広場でとどまっておらず肝心の繊維街にまで来場者を引き込めていないというのが現状である。

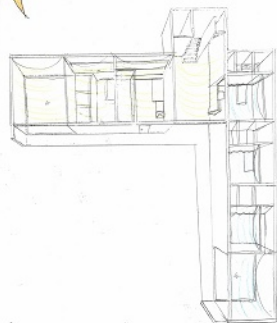


駅からの階段もちょうど繊維街の延長線上にあるため敷地Aの容積率が減れば、今まで隠れていた繊維街が見えるようになり、マチノカオによって日曜日もにぎわう繊維街の姿が見えてくるのではないだろうか。
街に、賑わう場所が点在することによって、それらがつながりあい大きな一本の流れとして、町全体をにぎやかにすることができるだろう。

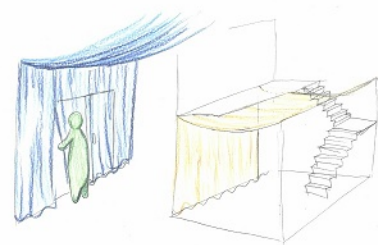
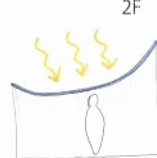
垂れる



4F



2F



1

200

平

面

図

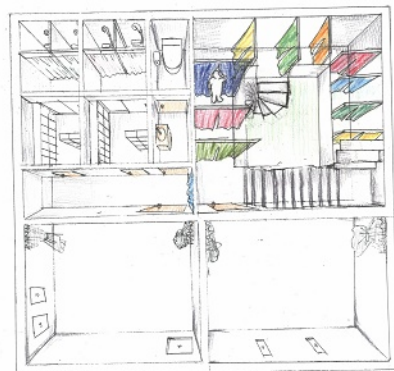


3F

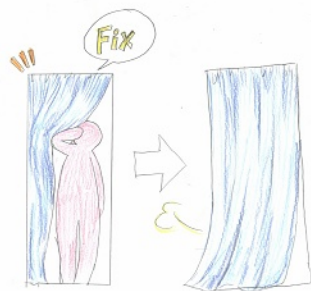


1F

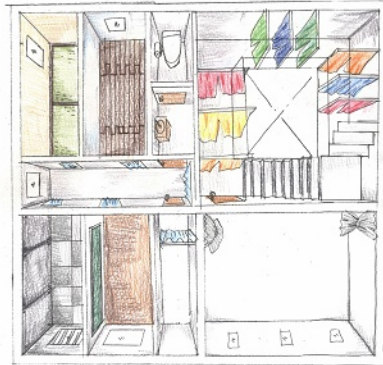
捲る



2F

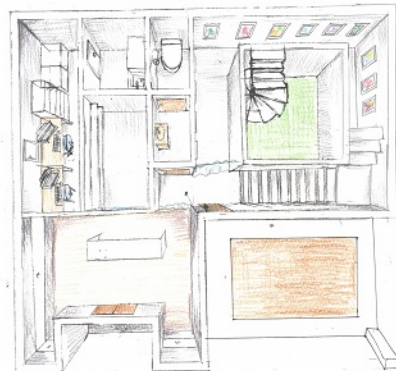


1 / 50 平面

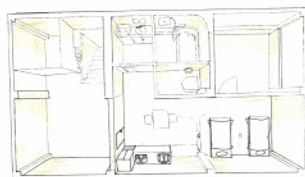
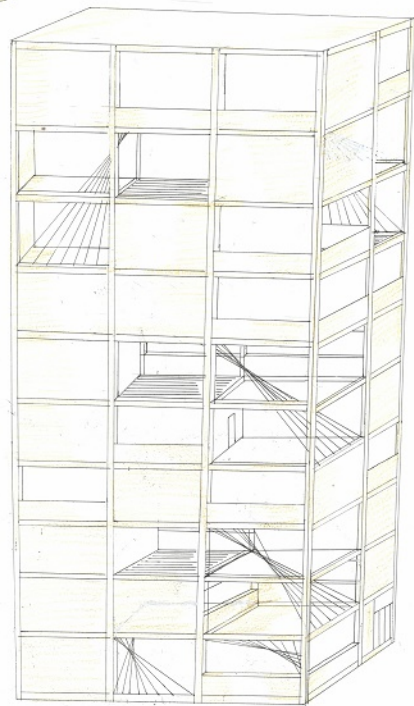


3F

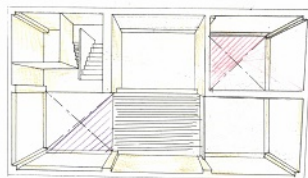
図



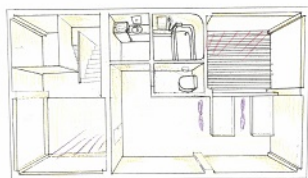
捻る



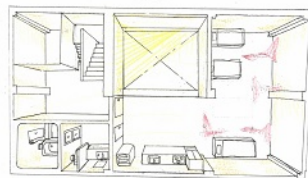
10F



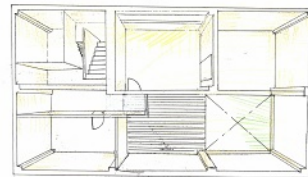
9F



8F



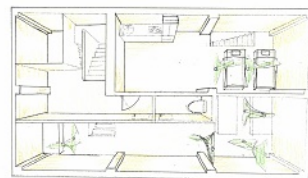
7F



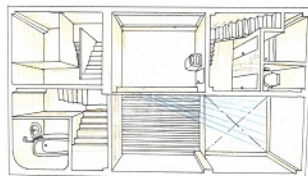
6F



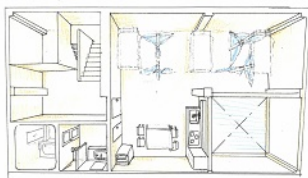
5F



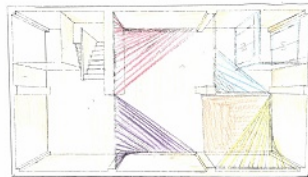
4F



3F



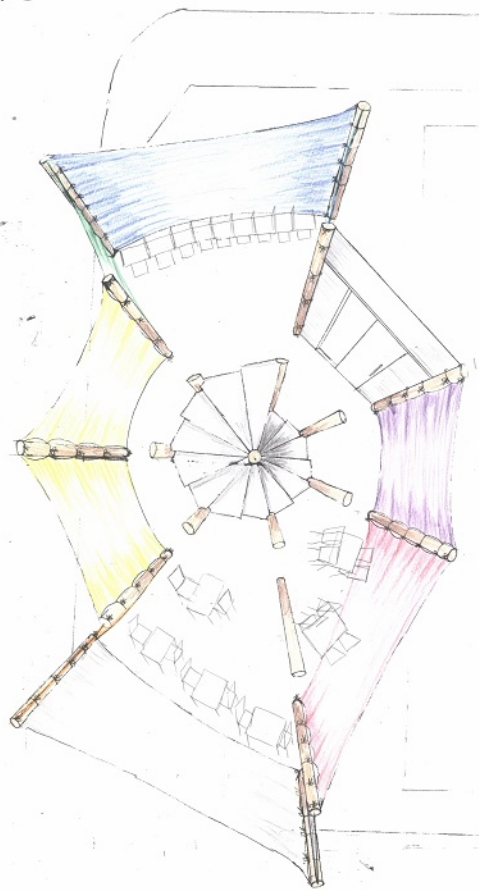
2F



1F

1 / 100 平 面 図

張る

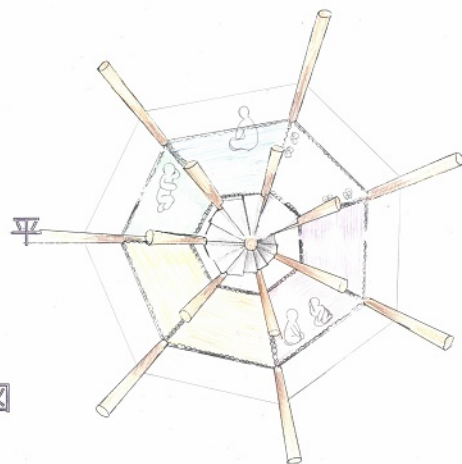


1F

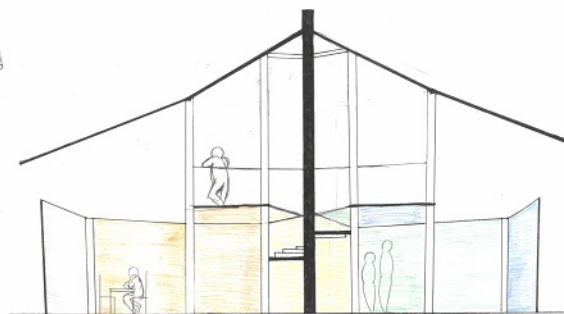
1 / 50

平

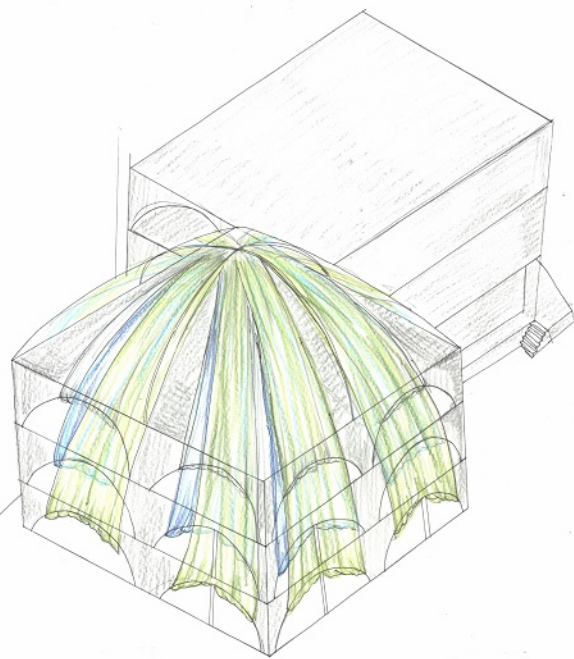
面



2F

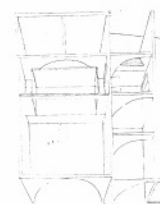


包む

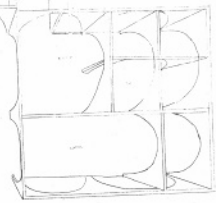


3F

1 / 200 平面図



2F



1F

